

キャッシュレス・消費者還元事業

はや

早わかり

GUIDE BOOK

Powered by キャッシュレス研究所®



5分で
わかる!





目次

1. キャッシュレス・消費者還元事業

1-1. キャッシュレス決済とはP.4
1-2. キャッシュレス・ビジョンとはP.5
1-3. キャッシュレス・消費者還元事業とはP.6
1-4. 補助対象となる中小・小規模事業者の主な条件P.7
1-5. キャッシュレス・消費者還元事業に参加するにはP.8

2. PayPayについて

2-1. PayPayご利用方法P.10
2-2. PayPay導入のメリットP.11
2-3. 費用についてP.12
2-4. 導入の流れP.13
2-5. PayPay導入事例P.14

3. お問い合わせ

.....P.17



キャッシュレス・消費者還元事業

キャッシュレス決済とは

キャッシュレス決済とは、モノやサービスの対価として、現金以外の方法でお金を支払うことです。

主なキャッシュレス決済手段

QRコード決済

スマホにクレジットカード、銀行口座等を登録し、お店のQRコードを読み取る、またはお店がスマホのコードを読み取る決済方法。



クレジットカード

後払いで商品を購入する決済方法。代金の請求は一括で支払うほか、分割払いやボーナス払いがある。

デビットカード

商品を購入する際、代金が銀行の口座から即時に引落としされる決済方法。

電子マネー・プリペイドカード

事前にチャージする前払いで商品を購入する決済方法。代表的なものは交通系電子マネーなど。

お店がキャッシュレス決済を導入するメリット



現金管理不要で
釣り銭間違いや
盗難防止



お会計が
スムーズで便利に！
レジミスも減る

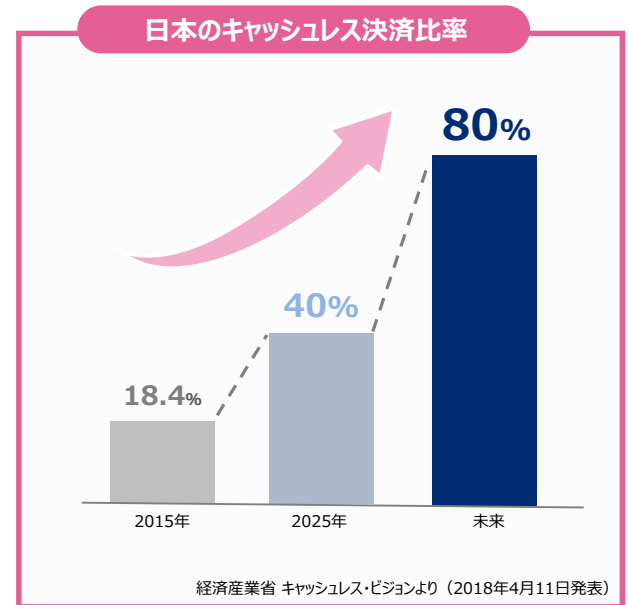
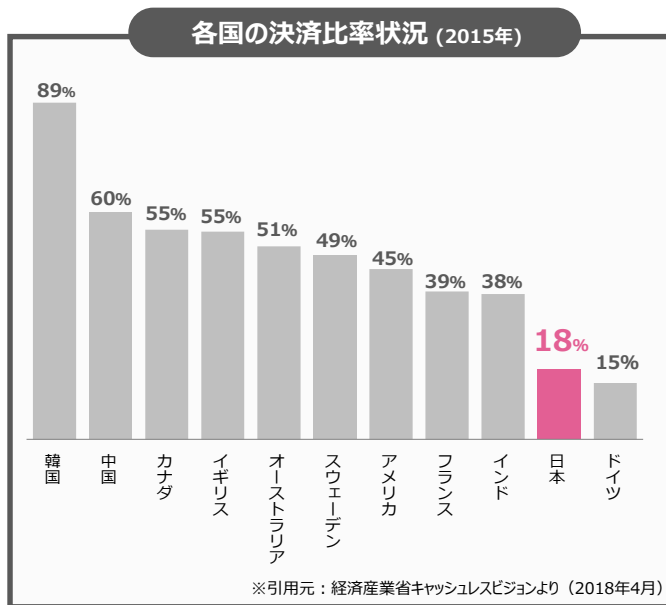


ポイント還元
キャンペーンなどによる
集客力アップ



消費税や
軽減税率制度に対応する
レジオペレーション迅速化

経済産業省が“キャッシュレス・ビジョン”を策定



キャッシュレス・ビジョンとは、

消費者の利便性向上のため、事業者の生産性向上のため、あるいは外国人旅行者の購買機会を獲得するために、キャッシュレス決済の普及を国をあげて推し進めていくというものです。

2025年にキャッシュレス決済比率を40%、将来的には80%を目指しています。

今後、我が国は、少子高齢化や人口減少に伴う労働者人口減少の時代を迎え、国の生産性向上は喫緊の課題といえます。

キャッシュレス推進により、実店舗等の無人化省力化、不透明な現金資産の見える化、流動性向上と、不透明な現金流通の抑止による税収向上につながると共に、さらには支払データの利活用による消費の利便性向上や消費の活性化等、国力強化につながる様々なメリットが期待されています。

出典：経済産業省キャッシュレスビジョン

キャッシュレス・消費者還元事業とは

2019年10月の消費税率引き上げに伴い、キャッシュレス支払いを行った消費者にポイントが還元されます。



※還元率は2%もしくは5%となります。最大5%還元を受けられるのは対象の事業所のみです。
 ※キャッシュレス・消費者還元事業規定の条件および注意事項がございます。ご登録時によくお読みいただき、ご申請ください。

対象期間：2019年10月1日(火)～2020年6月30日(火)

※加盟店登録は、2020年4月末まで申請可能

この事業に参加するお店のメリット



端末導入の
負担なし



決済システム利用料の
3分の1を補助



消費者還元で
集客力UP

今ならPayPayは 初期導入費用、決済システム利用料、入金手数料すべて無料！

※PayPay導入費用については本冊子のp.12をご覧ください。

キャッシュレス・消費者還元事業の詳細はこちら <https://paypay.ne.jp/store/cashless/>



補助対象となる中小・小規模事業者の主な条件

〈対象事業者〉

個人事業主の場合
②かつ③に
該当すること

法人の場合
①もしくは②
かつ③に
該当すること

業種分類	① 資本金の額 または 出資の総額	② 常時使用する 従業員の数	③ 課税所得 (申請時点で確定申告済み)
小売業	5,000万円以下	50人以下	直近過去3年分の 課税所得 平均15億円未満/年 ※3年未満の場合は不同
サービス業	5,000万円以下	100人以下	
旅館業	5,000万円以下	200人以下	
卸売業	1億円以下	100人以下	
製造業 その他	3億円以下	300人以下	

※ソフトウェア業・情報処理サービス業は①資本金3億円以下もしくは②従業員300人以下に該当すること。 ※事業協同組合、商工組合等の中小企業団体、農業協同組合、消費生活協同組合等の各種取組は補助の対象とする。 ※一般社団法人・財団法人、公益社団法人・財団法人、特定非営利活動法人は、その主たる業種に記載の中小・小規模事業者と同一の従業員規模以下である場合、補助の対象とする。 ※ガソリンスタンド・フランチャイズチェーンは課税所得が15億円以上でも補助の対象とする。

補助の対象外となる事業者

事業者	<ul style="list-style-type: none"> ● 国、地方公共団体、公共法人 ● 学校、専修学校 等 ● 保険医療機関、保険薬局、介護サービス事業者、社会福祉事業、更生保護事業を行う事業者 ● その他、本事業の目的・趣旨から適切でないとして経済産業省及び補助金事務局が判断するもの
取引	<ul style="list-style-type: none"> ● 四輪自動車(新車・中古車)の販売 ● 給与、賃金、寄付金 等 ● その他、本事業の目的・趣旨から適切でないとして経済産業省及び補助金事務局が判断するもの
資本金 または 出資金	資本金又は出資金が5億円以上の法人に直接または間接に100%の株式を保有される中小・小規模事業者

■ その他にも対象外となる業種や取引があります。詳細は本事業ホームページを参照ください。

条件の
詳細は
こちら

補助対象となる
中小・小規模事業者の概要



https://cashless.go.jp/assets/doc/chusyo_teigi.pdf

条件の
詳細は
こちら

加盟店登録要領 4.1
P5~P6



https://cashless.go.jp/assets/doc/kameiten_touroukyouyou.pdf

PayPayは
A型兼B型
決済事業者です。

※B型決済事業者は本事業への申し込みを店舗から受け付け、手続きいたします。

A型決済事業者

消費者向けにポイント還元などを行う事業者



B型決済事業者

加盟店にキャッシュレス決済端末やサービスを提供する事業者



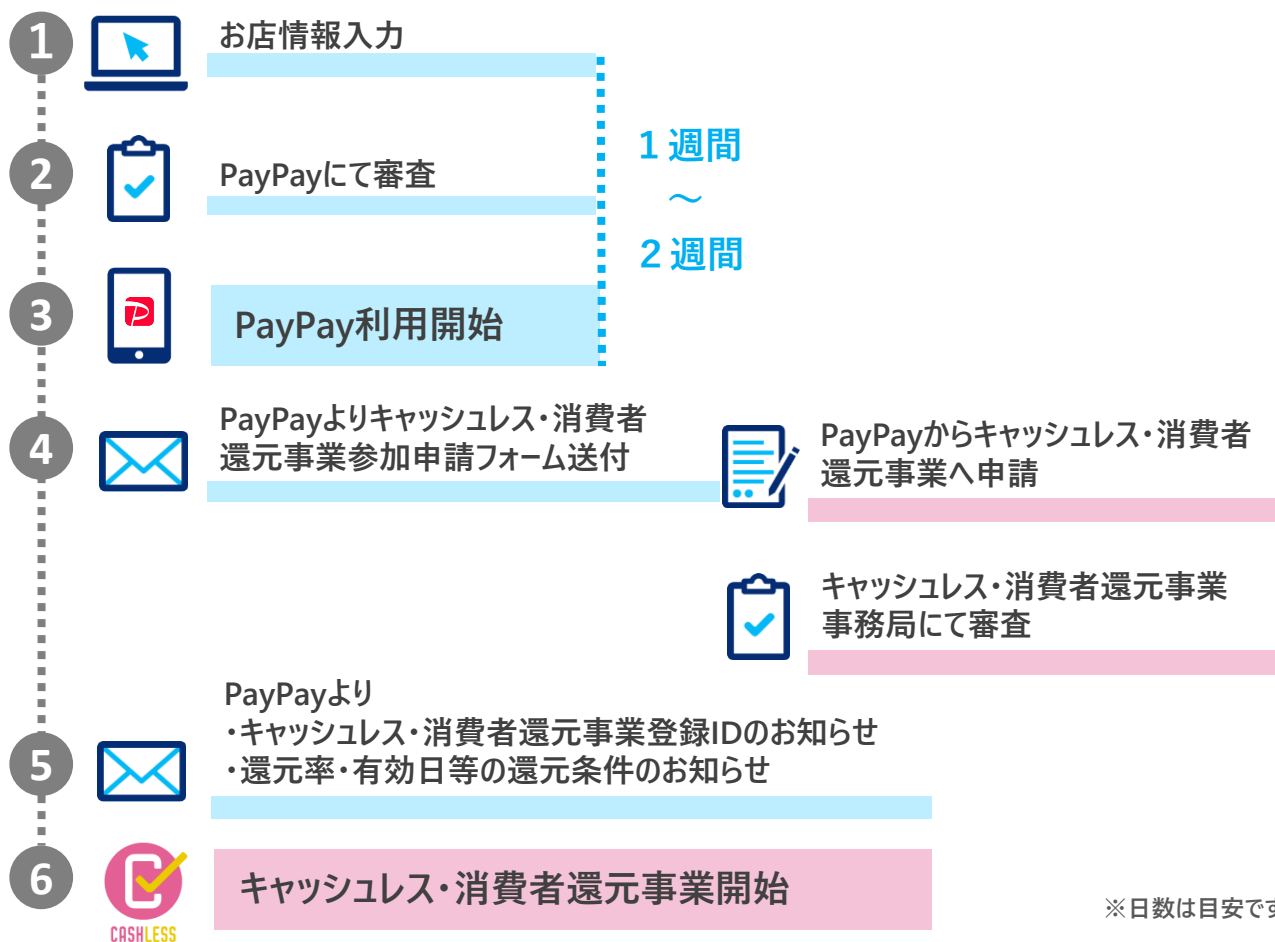
キャッシュレス・消費者還元事業に参加するには

本事業に参加するには、キャッシュレス決済事業者経由での申請が必要です。

PayPay未加入で本事業に参加希望のオーナー様は、決済事業者 (PayPay) が申請・登録を行いますので、まずはPayPay加盟店にお申込みください。

登録にはキャッシュレス・消費者還元事業事務局の審査が必要です

■ PayPayのWEBページからお申込みの場合



■ PayPay営業経由での加盟店契約の際、該当書類がお手元にある方は、同時に本事業への申請ができます。

■ 既にPayPay加盟店契約がお済みの方はPayPayから本事業参加申請のご案内メールが届きますので、そちらから申請ください。



PayPayについて

PayPayのご利用方法

PayPayとはスマホを利用した決済サービスです。
決済方法は2通り。

お店のQRコードを 読み取る



お店にバーコードを 見せる



or

※お店がバーコードを読み込むにはシステム接続が必要になります。詳細は弊社営業までお問い合わせください。

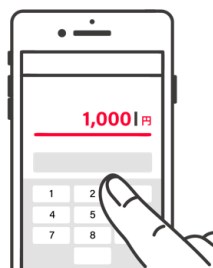
簡単! 3ステップ決済

1



お客様がスマートフォンで
お店のQRコードを読み取る

2



お客様がお会計金額を入力

3



お店のスタッフが
画面を確認してお会計が完了

加盟店様は、決済情報をすぐにPCやスマホ、専用アプリで確認できます。



PayPay導入のメリット

いま一番使われているQR決済です!※

※出典:MMD研究所「2019年7月QRコード決済利用動向調査」

サービス開始からおよそ1年で累計登録者数2300万人突破!

2300万人
突破
累計登録者数

185万カ所
突破
申込加盟店

1億回
突破
決済回数単月

2020年1月時点

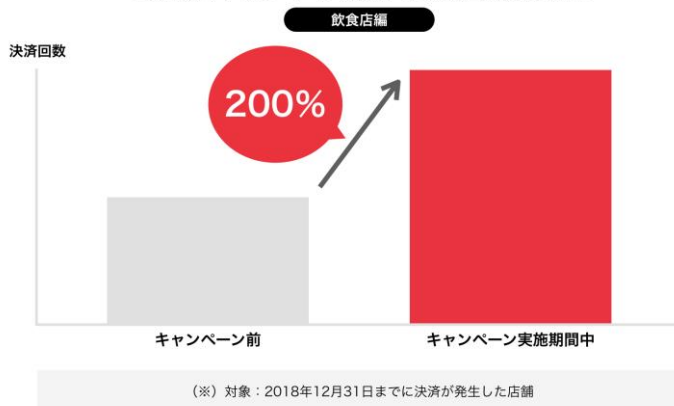
話題になるキャンペーンを開催

PayPay負担で還元率アップ等のキャンペーンを開催。

加盟店は無料で販促ができます。

さらにキャンペーン期間中は、加盟店の決済回数が200%アップという結果も。

100億円キャンペーン期間中の決済回数の上昇率



安心・安全!加盟店への保証制度



PayPayでの決済において、悪意ある者による不正取引が行われた場合、原則加盟店に取引金額の全額を入金いたします。

また、不正利用が発生した場合はPayPayが負担し、加盟店に負担を求めることはありません。

※ 加盟店側に故意または重大な過失などがあつた場合は、入金しない場合および負担を求める場合があります。

ご利用開始までの流れ

PayPayはお申込みから**1～2週間程度**でご利用いただけます。



入金サイクル

累計決済金額が1万円以上の場合、最短翌日入金！

毎月末の締め日に加え、月内でも累計決済金額が1万円以上の場合、ジャパンネット銀行で翌日、その他の金融機関で最短翌々営業日にご入金いたします。入金手数料も0円！

締め日 ※1/※2	入金タイミング		入金手数料
当月末締め <small>または</small> 累計決済金額が 1万円以上	ジャパンネット銀行	翌日	ずっと0円
	その他金融機関	最短 翌々営業日	2020年6月30日まで 0円 ※3

※1 月末は累計決済金額に関わらず、必ず締め日となります。

※2 ジャパンネット銀行の場合、2019年11月1日入金分から売上金額に関わらず自動で翌日入金となります。

※3 2020年7月1日以降は105円(税込)となります。

お申込みはこちらから



<https://paypay.ne.jp/store/>

PayPay導入事例

PayPayをご導入いただいた企業の皆さまに、使い心地や導入による成果を伺いました。キャッシュレス化やQRコード決済導入をご検討の方は、ぜひ参考にしてください。

サービス 小売



神戸の中心地・三宮から歩いて10分ほどの場所にある「神戸北野異人館街」国内でも人気の観光スポットです。「KOBE HIRO」は、天然素材やレザーでできたアクセサリーなどを扱っています。品揃えとコストパフォーマンスの高さが魅力で、ここ数年は国内のみならず海外からのお客様も増えています。

企業

KOBE HIRO本店さん

ご担当

岩元宏道さん

3つの Point

- ① 海外観光客のキャッシュレス決済ニーズにアリペイ（PayPay）で対応
- ② 導入費用や決済システム利用料が0円なので、いれておいて損はナシ
- ③ 世界のトレンド・キャッシュレス決済に対応で観光地全体の魅力がUP

— PayPayを導入したきっかけを教えてください

以前から、海外観光客の多様な決済ニーズに対応するため、キャッシュレス化を検討していました。最近ではとくに台湾人や韓国人、中国人など海外から観光でいらっしゃるお客様が増えています。

海外のお客様は現金でお支払することに苦手意識がある方がほとんどなので、「クレジットカードは使えますか？」「QRコード決済は使えますか？」と聞かれるたびに、「ごめんなさい」とお断りすることしかできず……。不便な思いをさせてしていました。

— お客様のうち、どれくらいの方がアリペイを利用されていますか？

お客様全体の約95%がアリペイで決済されています。とくに中国では、アリペイとWeChat Pay（ウィーチャット ペイ）がかなり浸透しているため、中国人のお客様のほぼ全員がアリペイ払いですね。

想像以上にご利用いただいているので、導入してよかったと感じています。アリペイが使えることが入店の理由になっているとしたら、導入の効果は大きいですね！

— どのような人にPayPay（アリペイ）の導入をすすめたいですか？

やはり、海外からの観光客が多く訪れるお店は、インバウンド需要に対応するためにも導入するとよいのではないのでしょうか。今ならば、導入費用や決済システム利用料がかからないので、集客のためにいれておいて損はないかと思います。

サービス
小売

津田の松原サービスエリアは、平日で4000～5000人、土日で6000～7000人とたくさんのお客様で賑わっています。家族連れや年配の方のほか、少しずつではありますが外国人観光客がバスでいらっしゃる機会も増えているのが特徴です。高松自動車道上り線では四国最後のサービスエリアです。

企業

津田の松原サービスエリアさん

ご担当

多田浩之さん

3つの
Point

- ① インバウンドツアー客の増加に耐えうるレジシステムが必要
- ② PayPayでの支払い時間は、クレジット決済の3分の1！
- ③ 消費者から「PayPay使えますか？」の声に答えた

—PayPayを導入したきっかけを教えてください

高松自動車道が完全4車線化した2019年3月。渋滞緩和や事故減少といった効果によって高速道路利用者が増加し、津田の松原サービスエリアにお立ち寄りいただくお客様が増えています。また中国からのツアー客などが増えているタイミングでもありました。

ところが、レジの老朽化や支払い方法の制限によって、せっかくお越しいただいたお客様をレジでお待たせざるを得ないという状況だったんです。「これは早急に解決しなければ」と思っていたところ、消費税率の変更が決まったりキャッシュレス決済の盛り上がりが増えたりと、世の中の的にも決済周りのシステムをみなおす機運が高まっていました。

最近は電子マネー支払いに対応するお店も多いし、どうせ新しくするならうちでもそういったものを導入したいと考えていました。

PayPayは初期費用も手数料もかからないから、他のQRコード決済よりも導入しやすかったですね。お客様から「PayPayで払えないんですか」と聞かれたこともあったので、使ってみることにしました。

—PayPayを導入してどんなメリットがありましたか？

レジ業務が効率化されました。うちはもともと現金かクレジットカードでお支払いいただいていたのですが、クレジット決済とPayPayでの決済を比べると、1/3の時間でお支払いが完了します。そのおかげで決済1回あたりの所要時間は減りましたね。高速道路が4車線化した直後のGWは大勢のお客様にお越しいただきました。繁忙期が訪れる前にPayPayを導入しておいてよかったです...！

サービス
小売

表参道にある「原宿しずる (SIZZLE)」さんは、ランチ、ディナー共にメニューが充実しています。人気メニューは「牛ハラミ焼き」。「牛ハラミ」は低脂肪・高タンパクながら、原宿しずるさんのお肉は柔らかい！健康志向の方にも選ばれています。

企業

原宿しずるさん

ご担当

大倉海図さん

3つの
Point

- ① 他のキャッシュレスにくらべて申込から導入までがスムーズ
- ② PayPayアプリが集客に役立っている
- ③ キャッシュレス化によってディナータイムの売上がアップ

— PayPayを導入したきっかけを教えてください

原宿から表参道への移転をきっかけに、キャッシュレスを導入しました。「キャッシュレス・消費者還元事業」が始まり、日本のキャッシュレス化が進んでいることを感じていたため、自分のお店にも必要だと思いました。

開店と同時に使えるようにしたかったため、クレジットカード、交通系ICカード、QRコード決済を検討し、各社に相談しました。

実際、開店に間に合ったのはPayPayさんだけでした（笑）

開店準備で忙しかったのですが、PayPayは申込から導入まで、どこよりもスピーディーでした。

— PayPayを導入して、売上に変化はありましたか？

PayPayを含めたキャッシュレス決済は、すべての売上の30%にもなります。


特に、ディナータイムの売上があがりました。

お酒も提供しているので、夜の時間は客単価があがります。大人数の飲み会で現金が足りないことがあるので、やはりキャッシュレスは必要ですね。

ご不明点がございましたら、お気軽にお電話ください！

導入を検討している店舗様

PayPay加盟店新規受付センター

 0120-957-640

10:00~19:00 (メンテナンス日を除く)

オペレーターがご案内いたします

簡単電話帳登録QRコード>>>




Webから申込みする>>>

<https://business.paypay.ne.jp/entry/>



導入済み または 審査中の店舗様

PayPay加盟店サポート窓口

 0120-990-640

24時間受付 土日祝日を含む365日対応

<https://business.pay2.jp/merchantsupport>

キャッシュレス・消費者還元事業の申込みは、弊社から配信しているメールから申請ください

その他の事例はYouTubeで公開中！ <https://youtu.be/WDOZOCexNlk>

